

ホームページによる防災意識の継続的な啓蒙

中浜・堀切町自治会

事業費 68,095 円

助成額 54,000 円

●当初の課題・事業目的

防災活動は自治会活動の中で最も重要な活動の一つであり、当自治会も避難訓練、防災訓練、防災ガイドブックの作成などを実施してきた。しかし、活動した直後は意識も高いがやがて低くなり、防災意識を継続させることが課題である。

防災に重点をおいたホームページを作成することで、常に防災意識を継続的に高めてもらうことを計画した。



会長 安達 孝治

●事業概要

当初、ホームページの作成は業者に依頼し、その後はホームページの利用促進に重点をおいた活動を実施予定であった。しかし、防災に重点をおいた自治会のホームページを作成するには、業者でなく自治会で自主的に作成すべきであるとの結論に至った。その結果、予想を超える時間と労力がかかり開設は当初の予定通りとならなかったが、自治会委員の意見が反映されたホームページを作成することが出来た。

開設までのプロセスは下記の通り。

6月～8月 自治会定例委員会でホームページ作成の目的と意義について議論。作成委員会発足。

9月～11月 自治会内で作成依頼者を発掘し運営委員会発足。作成開始。運用規則設定。

12月～1月 内容の最終チェックを行い、2月1日開設。その後利用促進を展開中。



●事業の成果・工夫した点

- ・ホームページ作成の目的、意義を何度も自治会定例委員会で議論したことで、自治会委員のホームページに対する意識を共有することができた。
- ・防災に関心にもってもらえるようにと防災についてのサイトはキャラクターを使った会話形式にしたことが好評であった。

●苦勞した点・今後の課題

ホームページを自治会で作成することが決定したものの、誰が作成するのか、メンテナンスはどうするのか等課題が多く、解決するまで時間がかかった。

そのため、利用説明会が3月にずれることになった。自治会員への利用促進とコンテンツの充実が今後の課題である。

●代表者の感想

自治会主体のホームページ作成は大変な作業であったが、今年発生した能登半島地震の地域の果たすべき役割を考えたとき、災害時こそホームページを活用した防災活動ができるのではないかと思う。